



重要文化財 呉春筆「白梅図屏風」(右隻)



草花文緑ガラス小壺



五彩蓮華文呼継茶碗 逸翁銘「家光公」

「福澤山脈」と呼ばれる福澤諭吉の門下生の一人、阪急阪神東宝グループの創業者・小林一三(1873~1957年)は、経済・経営のみならず教育、芸術・文化など多分野で活躍しました。

本講座では、生誕150年を迎えた小林の業績を論じ、さらに小林と福澤の思想的なつながりや、慶應義塾初の地方分校である「大阪慶應義塾(1873~1875)」についても取り上げます。

生誕一五〇年・小林一三をめぐって

慶應義塾 福澤研究センター 講座

関西の福澤山脈

第1回 2023.12.2(土)

『小林一三と郊外型ライフスタイルの創造』

平野 隆 福澤研究センター所長、商学部教授

第2回 2024.1.13(土)

『小林一三が実践した、福澤諭吉の
独立自尊・西洋事情・男女平等』

仙海 義之 公益財団法人 阪急文化財団 逸翁美術館・小林一三記念館・池田文庫 理事 館長

第3回 2024.2.10(土)

『慶應出身の文化人たち
—小林一三との交流から見える文化ネットワーク—』

宮井 肖佳 公益財団法人 阪急文化財団 主任学芸員

第4回 2024.3.30(土)

『福澤諭吉から見た
小林一三』

小室 正紀 慶應義塾大学名誉教授

講座 開催概要

【開催方法】 オンライン(Zoom) および KOCC 会場 (会場定員50名程度)

講演当日は、講演者をご参加者様のご質問にお答えします。

【開催時間】 14:00~16:00

【申込方法・締切】 Web申込、各回開催日直前の火曜日まで

【受講料】 1講演 各1,500円(税込み)

詳細・申込はこちらから
(慶應大阪シティキャンパスホームページ)



※受講登録者向けに、見逃し配信(期間限定)を予定しています。

歴史の中の動物と人間

慶應義塾大学文学部 古文書室展



動物は人間社会を映す鏡

人間は動物とどのように向き合えばいいのか—

- ・寛政10年『撰津名所図会』
- ・文久元~2年『石城日記』 他30点展示

2023.12.2(土)~2024.3.20(水・祝)

11:00~17:00 入場無料 原則平日開催* 年末年始(12.28~1.10)休室

※開催日は、大阪シティキャンパスWeb掲載開室カレンダーをご参照ください。

◎ギャラリートーク

12.2(土) 13:00~13:30 2.10(土) 16:30~17:00

12.2(土) 16:30~17:00 3.20(水・祝) 13:00~13:30

◎記念講演会

3.20(水・祝) 14:00~15:00

『鯨と江戸時代人(仮題)』

【会場・お問い合わせ】 慶應大阪シティキャンパス(KOCC)

〒530-0011 大阪市北区大深町3番1号 グランフロント大阪 ナレッジキャピタル 北館タワーC 10階
https://www.korc.keio.ac.jp/ E-mail keiokorc@info.keio.ac.jp TEL 06-6359-5547

共催：慶應義塾福澤研究センター／慶應義塾大学文学部古文書室

Ichizo Kobayashi